

第2回プラチナ大賞 最終審査発表会

「自立×つながり」でシニア世代を地域の担い手に！ 「ミライのフツー」な自治モデル

＊近い未来（ミライ）には、この自治モデルが普通（フツー）と感じる



愛知県豊田市

1. 豊田市の紹介

みなさまの豊田市の印象は？



【財政力指数】
H23年・・・14位
H24年・・・19位
H25年・・・11位
(出典: 全国都市財政年報)

製造品出荷額等連続日本一

順位	市町村名	製造品出荷額等
1	豊田市	9兆6,907億円
2	横浜市	4兆4,060億円
3	倉敷市	4兆3,951億円
4	川崎市	4兆2,839億円
5	市原市	4兆 858億円

出典: 平成24年経済センサス

環境モデル都市



ものづくり産業集積地

豊田市美術館



豊田スタジアム



名古屋グランパスの本拠地



トヨタ自動車本社

- ・平成14年から連続して日本一の水準を誇っています
- ・その額は2位以下を大きく引き離しています

* 当市1市で東京都を上回っています
(**豊田市** 9兆6,907億円 > **東京都** 8兆6,993億円)

2. 豊田市の現状（その1）

いえいえ、豊田市はこのような顔もあります

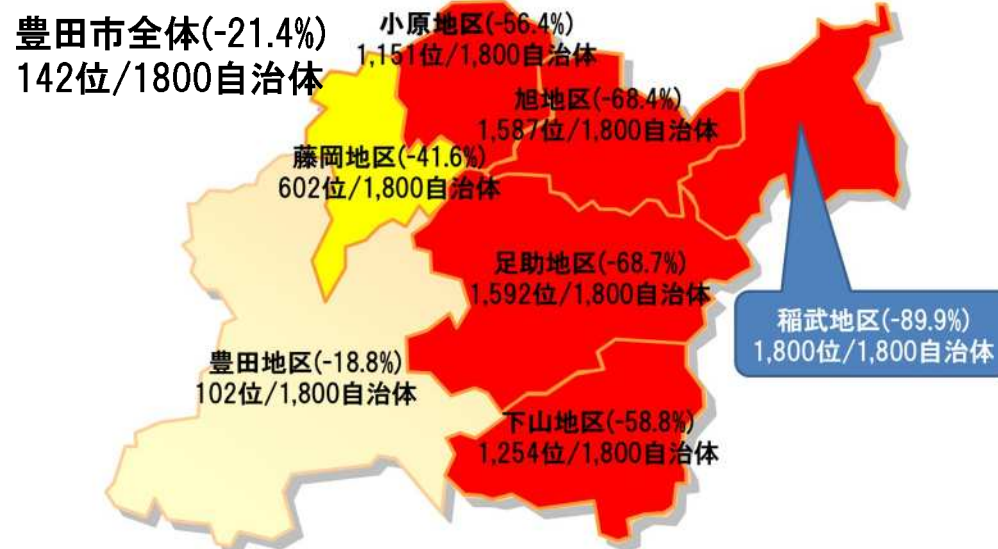
平成17年に6町村と合併



市域の7割が森林を占めています



旧町村部の消滅可能性（日本創成会議）



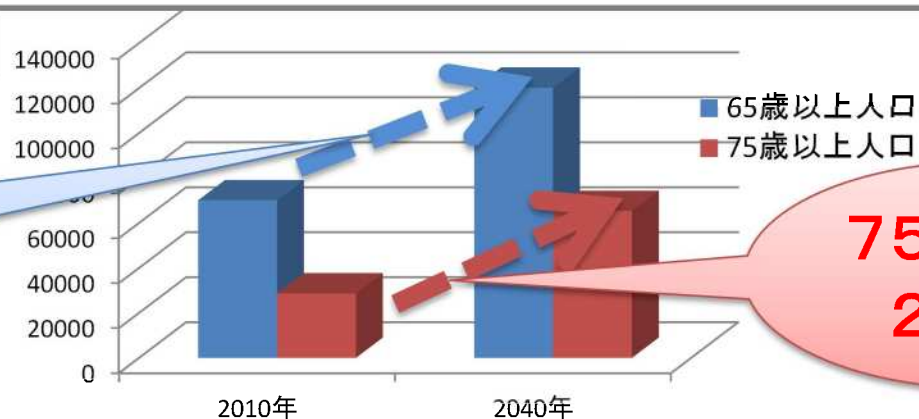
3. 豊田市の現状（その2）

【急速広範囲に進む高齢化】

農山村部に加え、特に都市縁辺部で高齢者が激増

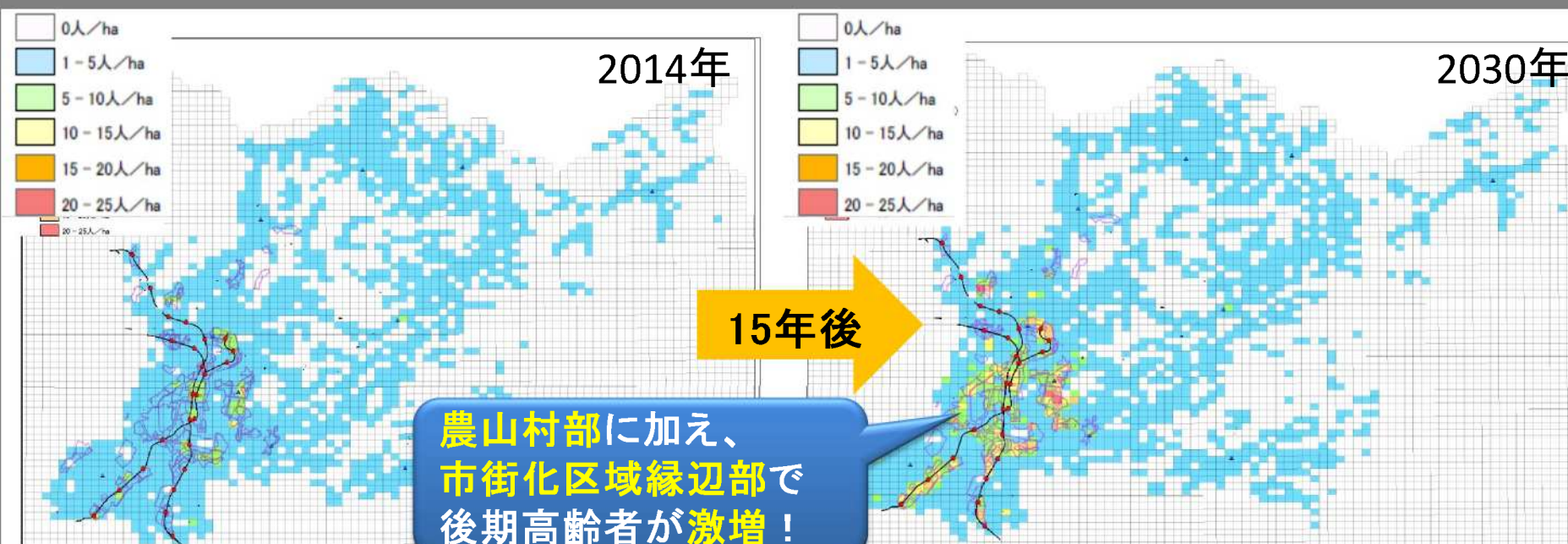
豊田市人口推計 ※社人研試算

65歳以上
1.7倍



75歳以上
2.3倍

後期高齢者（75歳以上）分布割合 （住民基本台帳データをGISにマッチングして分析）



4. 「超高齢化」と「まちむら混在」による〈市民〉と〈地域〉の課題

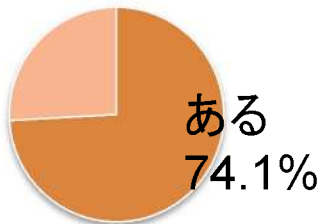
〈市民の課題〉 活躍の場不足・健康に不安

定年退職したが
やる**ことがない**

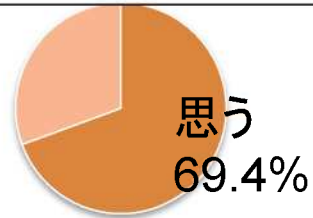
地域に貢献したいけど、
今まで仕事一筋で
何をすればいいの**か**...

そろそろ**健康も**
心配になってきた

Q. 地域の助け合い
活動に関心は？



Q. 日頃の生活で不安に
思うことは？「病気など健
康状態が悪くなること」



〈地域の課題〉 都市も農山村も**地域特有の課題**を抱える

〈農山村地域〉

- ・農林業の**担い手**が**いない**
- ・草刈りの**人手**が**足りない**
- ・地域の**お店**が**減ってきた**
-

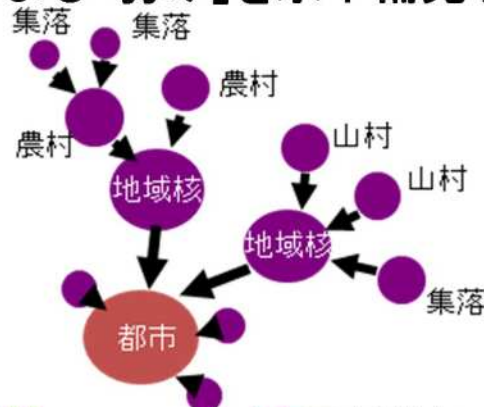


〈都市地域〉

- ・独居高齢者の**見守り**が**必要**
- ・地域の**つながり**が**希薄**
- ・高齢者の**交通事故**が**心配**
-

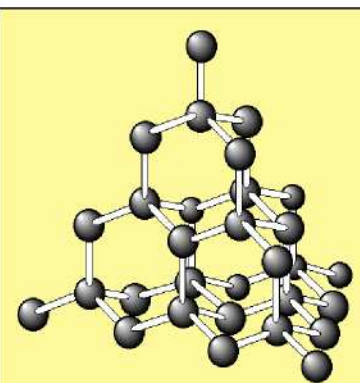
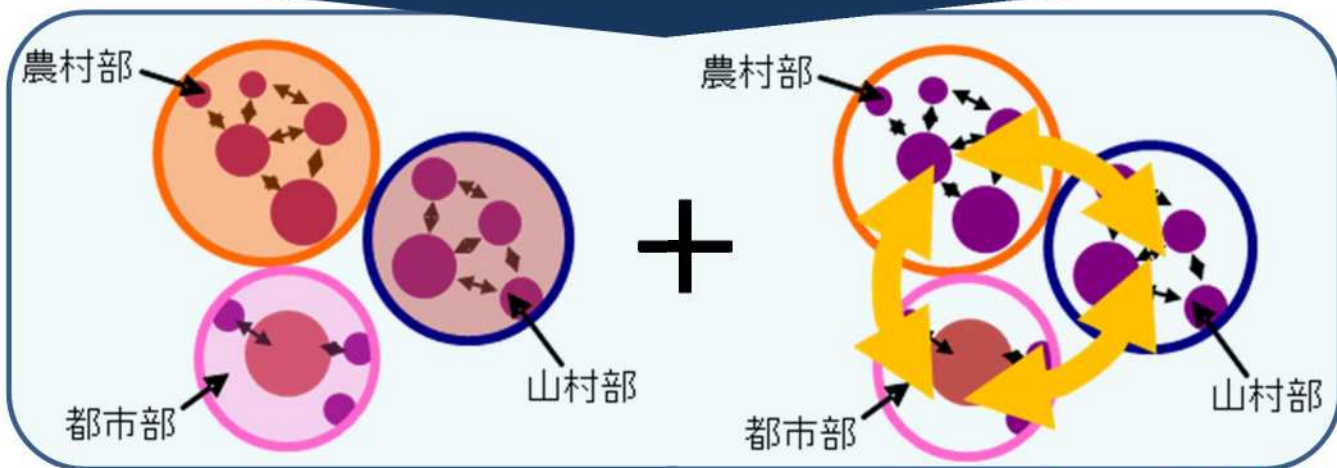
5. 課題解決モデル「自立×つながり」

まちむら混在による「弱み」を水平補完するためには・・・



都市部や地域核への一方通行が「弱み」の大きな要因

「弱み」を「強み」へ大転換



ダイヤモンド構造

地域単位での「自立」

■ 地域自ら考え、自ら動いて課題解決
を实践するしくみ
⇒ 「地域自治システム」

地域相互の「つながり」

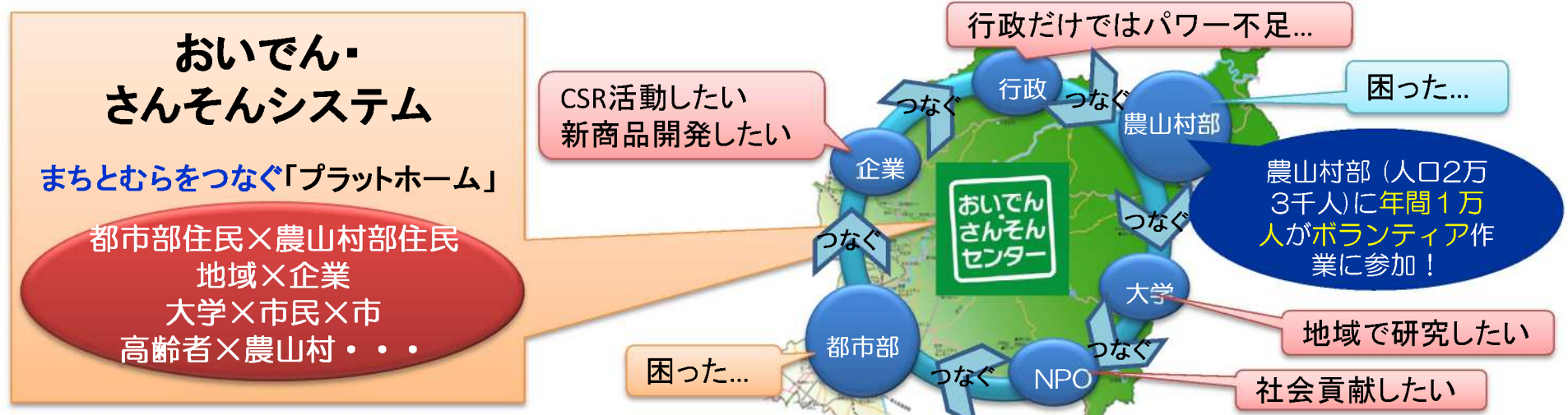
■ 都市と農山村を様々な主体と「つなぐ」こ
とで課題解決を实践するプラットフォーム
⇒ 「おいでん・さんそんシステム」

6. 課題解決モデル「自立×つながり」の仕組

1. 「自立」の仕組：地域自ら考え、自ら動いて課題解決を実践する「地域自治システム」



2. 「つながり」の仕組：都市と農山村を様々な主体と「つなぐ」ことで課題解決を実践するプラットフォーム「おいでん・さんそんシステム」



7. シニア世代が地域課題を解決した例（都市部「自立」の代表例）

「都市部元気シニア」×「世話好き」＝ソーシャルビジネス ～高橋おせんしょの会～

※おせんしょ：豊田市周辺の方言で「世話好き・おせっかい」の意味

メンバー平均年齢64.5歳
定年退職者が中心

<高橋地区>

- ・市中心部近くのベッドタウンとして発展
- ・典型的な郊外型地域（鉄道駅ゼロ）
- ・高齢化と独居高齢者増加が進む



地域課題解決！！

見守り

安全安心・便利

地域の絆



自宅前の草刈作業（82歳独居女性の依頼）



独居高齢者宅の清掃



高橋おせんしょの会 前会長

8. シニア世代が地域課題を解決した例（農山村部「自立」の代表例）

「全員昔はハイジ」×「女性目線」＝地域の安全安心 ～アルプス隊～

アルプス隊：足助レディースパトロールセキュリティ隊の頭文字

＜足助地区＞

- ・旧合併町村部で過疎高齢化進行
- ・高齢者を狙った犯罪の増加
- ・いつだれが被害者になるかわからない



地域課題解決！！

犯罪抑止

子ども・高齢者の安全安心

人の絆



- ・メンバー全員が女性です
- ・昔はハイジでした

- ・寸劇により振り込め詐欺を防ぎました
- ・署長より感謝状を頂きました



振り込め詐欺防止で感謝状

足助地区には、ふるさとを去るに迫る高齢者が多く、防犯上、危険な状況が生まれる。市大田（市）は、高齢者の防犯意識を高め、振り込め詐欺の被害を防ぐため、アルプス隊は、高齢者を対象に、振り込め詐欺の防止を目的とした、防犯活動を行っている。アルプス隊は、高齢者を対象に、振り込め詐欺の防止を目的とした、防犯活動を行っている。アルプス隊は、高齢者を対象に、振り込め詐欺の防止を目的とした、防犯活動を行っている。

中日新聞H20.10.31



アルプス隊（隊長・創設者）



振り込め詐欺防止寸劇

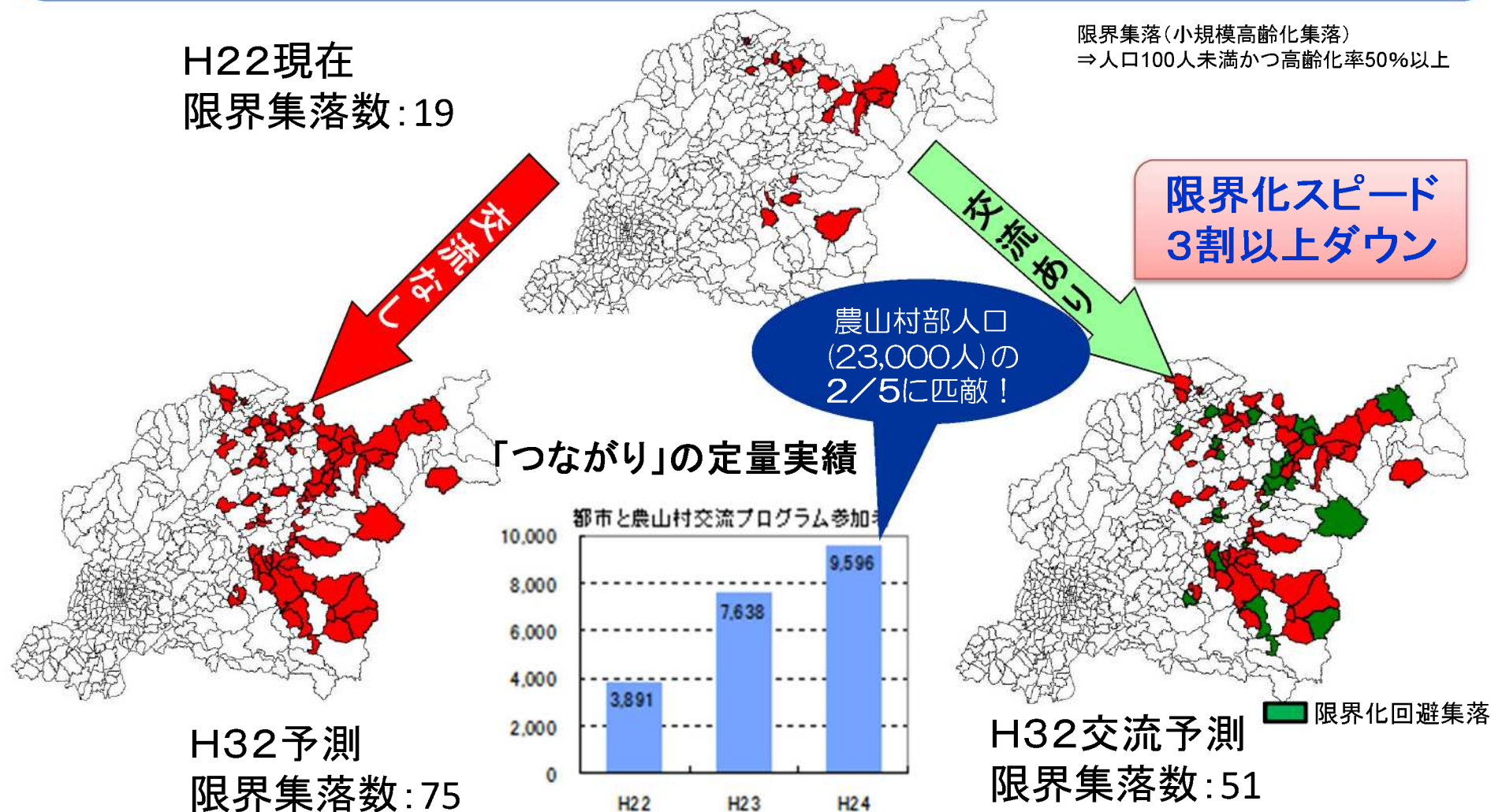
9. シニア世代が地域課題を解決した例（「つながり」の代表例）

「農山村部」 × 「都市部企業退職者」 = Win-Winの課題解決
～集落活動応援隊～



10. 効果 <「つながり」による都市と農山村のWin-Win効果>

都市部シニア世代の活躍により、限界集落がソフトランディング

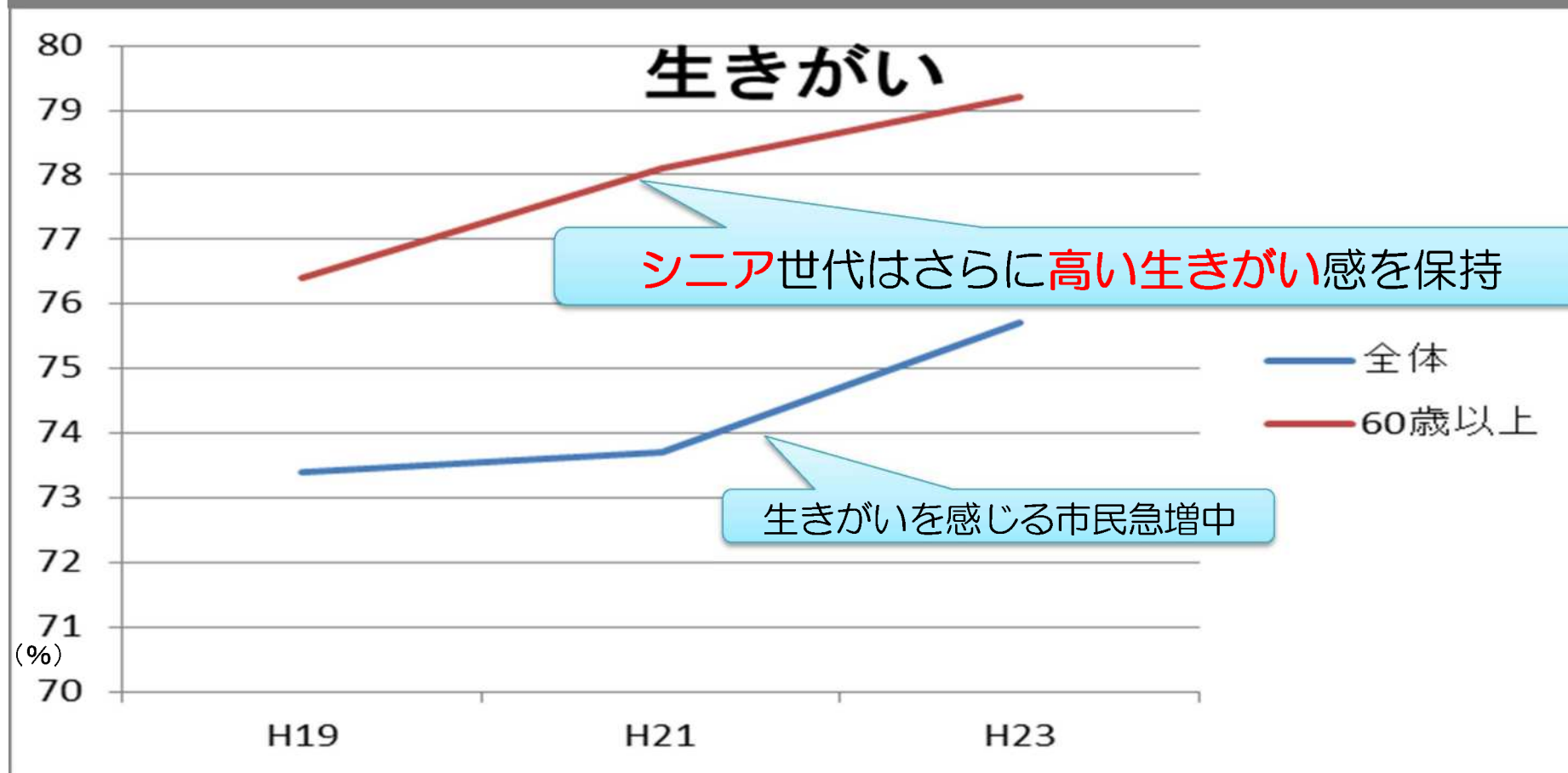


・ボランティア的交流人口(観光交流人口を除く)が限界集落での定住効果を担う
⇒人口が減少しても、集落のコミュニティ機能は維持できる(限界化の抑制)

11. 効果 <シニア世代活動の場の増加による生きがい度の上昇>

シニア世代の生きがい度が上昇中！

生きがいを感じている割合（市民意識調査）



シニア世代の生きがいを感じる割合が全体より高い

12. 効果＜医療費や介護度の抑制、高齢者・行政がWin-Winに！＞

前期高齢者の医療費が全国平均の83%

国保・前期高齢者における年間1人当たり医療費（前期高齢者(65～74歳) 国民健康保険）



- ・前期高齢者の年間の医療費が全国平均に比べて格段に安い
- ・いきがい就労の場や交流の場が多くなり健康度が向上したことも要因
- ・2025年問題解決の糸口が見えてきた

13. 効果<「ミライのフツー」な自治モデルは**超健康自治体を実現**します >

厚労省モデル

(国民生活基礎調査に基づく推計数)

男性健康寿命

1位	愛知県	71.74歳
2位	静岡県	71.68歳
3位	千葉県	71.62歳
4位	茨城県	71.32歳
5位	山梨県	71.20歳
...		
47位	青森県	68.95歳

女性健康寿命

1位	静岡県	75.32歳
2位	群馬県	75.27歳
3位	愛知県	74.93歳
4位	栃木県	74.86歳
5位	沖縄県	74.86歳
...		
47位	滋賀県	72.37歳

市町村モデル

(介護保険の要介護認定者数に基づく推計数)

男性健康寿命

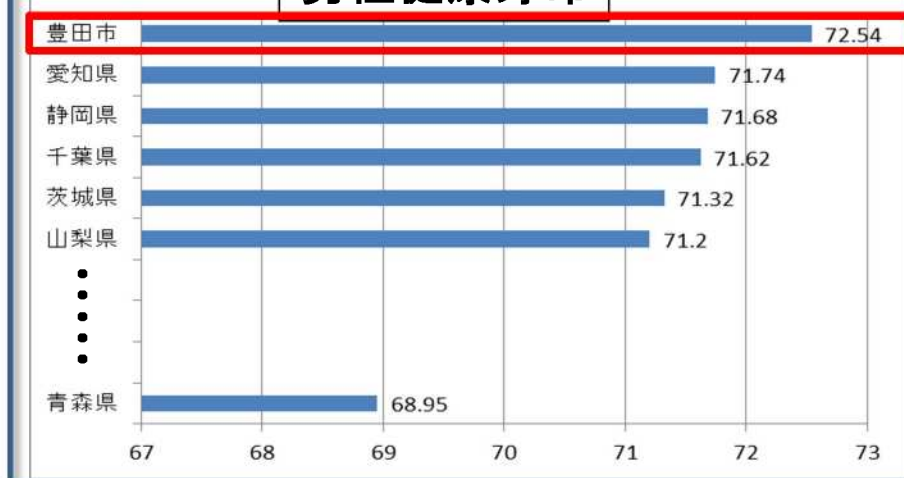
・愛知県	78.40歳
・豊田市	79.27歳 (+1.11%)

女性健康寿命

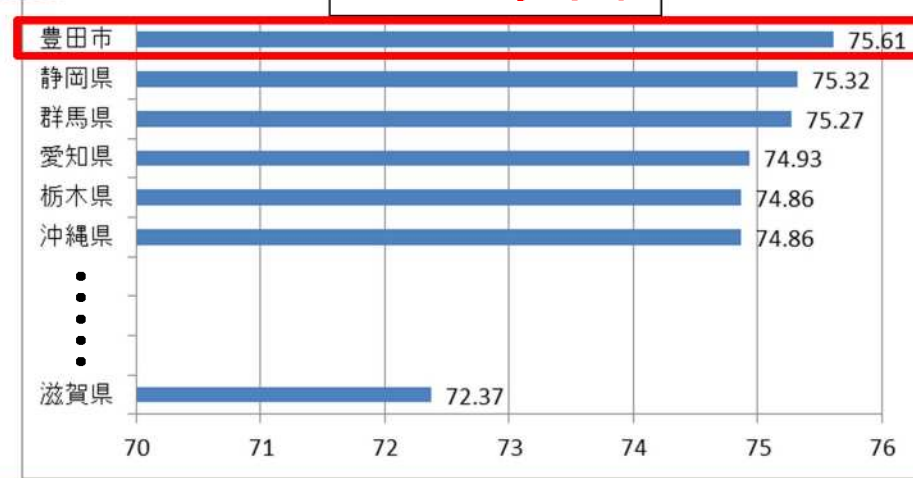
83.23歳
83.99歳 (+0.91%)

両モデルから推計

男性健康寿命



女性健康寿命



男性健康寿命72.54歳

女性健康寿命75.61歳

厚労省モデル出典: 厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

14. 「ミライのフツー」な自治モデルの実践、横展開へ

「自立×つながり」でシニア世代を地域の担い手に！

「ミライのフツー」な自治モデル

未来型自治モデルを 豊田市では実践しています

今までのフツー

シニア＝コスト負担

高齢者の
爆発的な増加



- ・活躍の場不足
- ・健康不安
- ・地域課題増加
- ・行政負担増...

未来型自治モデル

地域会議



自立 × つながり

ミライのフツー

活躍の場

健康

地域課題解決

地域から市を支える



シニア世代＝担い手

このモデルを横展開して未来を先取りしたプラチナ社会を一緒に築きませんか